

令和3年9月26日執行

# 飯舘村議会議員一般選挙選挙公報

## 飯舘村選挙管理委員会



わたなべ はかる

### 絆・故郷・振興

#### ※特措法の延長

- ・国民健康保険・介護保険・後期高齢者保険の減免と、医療費窓口負担の免除の継続を国に求めます。

#### ※蕨平バイオマス事業

- ・山林の更なる放射性物質の低減と森林再生をめざします。
- ・熱エネルギー利用による冬期間の営農の構築に努めます。

#### ※有害鳥獣駆除対策の強化

- ・安心して営農に取り組めるようにします。
- 議会議員とは、村民に付託を受け、村民の代表者であり代弁者であることを常に念頭に置き、これまで以上に活動していきます。



庄司 圭一

村に住んでいるからこそ

入ってくる声があります。

また、村の外から

伝えたい声があります。

そんな、みなさんの声を

ぜひ、私に届けさせてください。

みなさんの声を受け取り、活動していきたいと思えます。

- 村内の生活利便性の向上
  - 医療・健康面の不安を取り除く
  - 各コミュニティの確立
  - 各部落活動や団体への支援強化と実施報告
  - 観光や農・商・工業の活性化を図り雇用創出につなげる
- 村内医療の向上や生涯にわたる放射能対策、訪問介護の支援  
例として、子育て世代のコミュニティなど



はな い しげあき  
花井 茂 (59歳)

### 村づくり

●農業環境復興の村づくり

●全ての村民が交流する 活気ある村づくり

●景観美化を推進し 美しい村づくり

●自然災害対応に取り組み 安心して暮らせる村づくり

### 人づくり

●交流教育を充実させ 次世代につなげる人づくり

●地域交流やスポーツ交流の 諸活動の充実をはかり ふれあいあふれる人づくり

### 健康づくり

●村民がはたらくと過ごして 介護予防を充実させる 健康づくり

●地域全体が関わり つくりあげる健康づくり

## 意見を聞いて学んで考えて実行します!

**プロフィール**

- 昭和37年2月20日生まれ
- 飯舘村立白石小学校卒業
- 飯舘村立草野中学校卒業
- 福島県立川俣高等学校卒業
- 福島県高等美容学院卒業
- 理容花井開業

**経歴**

- 白石行政区長
- 社会福祉法人いいたて福祉会理事



長谷川 よしひろ

### 1 村の一次産業である 農林畜産業で生活できる 強い農業を実現します

- ①花・野菜・畜産を専業とする農家の所得向上に繋がるよう村に働きかけ安定した産業になるよう力を尽くします。
- ②林業は山林除染が進まない現実ですが、村と一緒に考え、どのようなことで林業を守ることが出来るか働きかけます。

### 2 先人が築き上げた飯舘村を大切にしつつ新しい村づくりに力を尽くします

- ①飯舘村にこれから必要なもの一つとして 交流人口増加と考え、イベント等を提案し、実現するための働きます。
- ②移住者、村民との対話を積極的に取り組み、村はこれからどうするべきかを考え、村づくりの為、一生懸命働きます。

### 3 介護・福祉の課題を 解消する為、力を尽くします

- ①村内で休業しているデイサービス等の人材不足対策として、村と一緒に人材確保実現に力を尽くします。
- ②介護する側への心のケアを村へ提案し最善を尽くします。

- ・プロフィール
- ・キャリア、ミニトマト栽培農家
- ・JGAP認定農家
- ・好きな言葉 継続は力なり
- ・尊敬する人 父



横山 じげあき  
元飯舘村役場職員 (51歳)

### 活動方針

飯舘村民が、どこに住んでも安心して暮らすことができる社会をつくる。

### 活動内容

- わかりやすい情報発信
- 村民の声を聴く訪問活動・座談会の開催
- 行政区・各種団体・企業との 定期的な意見交換
- 飯舘村への積極的な政策提案

### 村内の子供たちへの支援

村内の学校に通っている子供たちも、村外の学校に通っている子供たちも、飯舘村の大切な宝です。飯舘村に生まれて良かった。飯舘村に住んで良かったと思える事業支援を飯舘村に提案します。

### 避難12市町村との連携

現在の帰村者は約3割です。現在もお汚染土が田畑に残されています。いまだに山のキノコは食べられません。これは、東京電力福島第一原子力発電所の事故が原因です。避難12市町村と連携し、村民が安心して暮らすことができるよう 国・県・東京電力等に事業・支援を提案します。

#### 自己紹介

昭和45年(1970年)生まれ。行政書士 元飯舘村役場職員の経験を活かし、村民と飯舘村役場をつなぎます。

電話 090-9749-2669  
ホームページ <https://yokoyama123.com/>



## 飯舘村議会議員一般選挙のお知らせ

投票日 9月26日(日)

| 投票所      | 時間          |
|----------|-------------|
| 飯舘村役場    | 午前7時～午後6時まで |
| 杉妻学習センター | 午前7時～午後6時まで |

＜投票日に投票できない方は＞  
期日前投票制度または不在者投票制度を利用しましょう!!

飯舘村選挙管理委員会  
(TEL: 0244 - 42 - 1611)

◆期日前投票の場所・期間または期日・時間

| 投票のできる期間又は期日          | 期日前投票所   | 時間                 |
|-----------------------|----------|--------------------|
| 9月19日(日)～<br>9月25日(土) | 飯舘村役場    | 午前8時30分～<br>午後8時まで |
| 9月23日(木)              | サンライフ南相馬 | 午前9時30分～<br>午後6時まで |
| 9月25日(土)              | 杉妻学習センター | 午前9時30分～<br>午後6時まで |

・期日前投票所で発行する宣誓書への記載が必要となります。

## 飯舘村議会議員一般選挙

### 投票日

9月26日(日)

あなたの明日のために

この一票が大切です

- 投票所へ来場する際は、マスク着用をお願いします。
- 入口での検温・手指のアルコール消毒のご協力をお願いします。
- 順番待ちの際は、間隔を開けて下さい。
- 当日投票の混雑を避けるため、期日前投票を是非ご活用ください。

よろしくお願いいたします  
タネ!



飯舘村公式キャラクター  
【イタネちゃん】

この選挙公報は、候補者から法定期限内に提出された原稿をそのまま写真にとり、印刷したものです。候補者等が選挙公報をホームページに掲載することや印刷して頒布することや自らのホームページ、選挙公報が掲載されたページにリンクすること等は、選挙運動用文書図画の規制等の規定に抵触するおそれがあります。



# 皆様の声をもとに、暮らしやすい飯館を！

## 【プロフィール】

昭和18年2月4日生  
 飯館村議会議員 1期  
 議会運営委員会 委員長  
 産業厚生常任委員会 委員長  
 元飯館村農業協同組合 理事  
 現福島県タバコ耕作組合理事  
 現飯館村牧野協議会 会長  
 現飯館村葉タバコ振興会 会長  
 参議院議員森まさこ飯館後援会 会長

- ① 新型コロナウイルス対策の強化
- ② 介護・医療体制の強化
- ③ 少子高齢化対策の推進
- ④ 農業・商工業の振興
- ⑤ 里山再生と森林の整備
- ⑥ 健康長寿社会の充実
- ⑦ 各種防災対策の推進

4年間皆様のご支援をいただき議員活動を行ってまいりました。今までの実績と経験を活かし、多くの皆様の声をもとに「この飯館村に住んで良かった。もっと暮らしやすい村づくり」を基本として頑張る所存であります。是非、ご支援ご協力をたまわりますようお願い申し上げます。



たかはし 高橋たかお

| 学歴             |
|----------------|
| 飯館村立飯館小学校卒業    |
| 飯館村立飯館中学校第一期卒業 |
| 福島県立相馬農業高等学校卒業 |

| 経歴             |
|----------------|
| 元議会議事運営委員会委員長  |
| 元議会議事特別委員会委員長  |
| 元学校給食推進委員会副委員長 |

## 4年前と変わりません!! イエスマンにならない物言う政治家で在り続けます!! 故郷の再生と復興の為、一期4年の知識と経験を活用し、議会と行政への発信に努めて参ります!!



たかはし 高橋かずゆき

**【重要課題の推進】**  
 現在取り組んでいる人、これから取り組まれる方々への支援策の拡充と拡大を図り、新規産業に取り組まれる方々への行政支援を強く提言して参ります。

**【子育ての健康増進】**  
 将来の村を担う子どもである子供達の健康を守り、安心安全を周知していく事が私達の責任と義務です。徹底した管理体制の構築を推奨します。

**【教育分野への取り組み】**  
 向々の教育に差のない最先端の教育導入を推進して学力向上を図り、他の自治体にならぬ、本村ならではの、まだない教育指導に一貫して努める事を強く提言します。

**【少子高齢化への対策】**  
 小さなお子様でも住みやすい環境作りに努め、子供世帯への支援策を提言し、本村の七割を占める高齢化問題の様々な課題、足の確保、買物の利便性を強く求め、訪問等の行政サービスを取り組み強化を訴えて参ります。

**【生活・賠償問題】**  
 個々の事案に応じた行政対応を強く発言し、先兆に様々な賠償問題に対して、村長・行政・国・東電電力に対して提言を強くし、本村に於いても本格的な取り組み、国と東電に要望を提出しました。この4年間も村民の苦悩の心の叫び、痛み、尊厳を尊重して引き継ぎ率上げて議会・行政・国・東電にこれまでも以上に強く村民の思いを届けて参ります。

村内のインフラ整備を強化し、引き続き企業誘致を提言しつつ、村内事業者の安定を求め、生活基盤の充実性の向上を提案して参ります。又、福祉の向上を強く求めて参ります。また、福祉の向上を強く求めて参ります。また、福祉の向上を強く求めて参ります。また、福祉の向上を強く求めて参ります。

## 一緒にやりましょう 力強いふるさと再生を!!

私は2期目の挑戦です。これまで4年間の主な取り組みは、ほぼ毎回の一般質問を通して、村総合振興計画策定等の推進を始め、次の5点等を質しながら議員活動をしました。さらに、2期目の基本方針は、これまでの取り組みを継続しながら、20行政区の基盤整備を進め、所得を上げる施策に力を入れます。特に、飯館牛等を始め、いいたてブランドづくりを進め、力強いふるさと再生に取り組みます。

**【これまで4年間の主な取り組み】**

- ① 村総合振興計画策定の推進→計画進行中
- ② 村防災計画策定の推進→マップ完了
- ③ ゴミ処分の南相馬市への委託の推進
- ④ 20行政区の基盤整備の推進
- ⑤ 中間管理事業の担い手の育成  
村振興公社の受け手への参加を質す

**【2期目の基本方針】**

- ① 少子高齢化対策を全力で進めます
- ② 子育てしやすい教育環境をつくります
- ③ 20行政区の基盤整備を進め、所得を上げる施策に力を入れます
- ④ いいたてブランドの復活→特に飯館牛の6次化を
- ⑤ 村民の不安な声を村政へ届けます

**【佐藤一郎プロフィール】**

- ・生年月日 昭和36年3月14日 (60歳)
- ・最終学歴 相馬高等学校 S54卒
- ・主な役職 村議1期目総務文教常任委員長、議会運営副委員長、広域圏組合監査委員、和牛改良組合飯館支部長、県指導農業士等
- ・畜産農家 黒毛和牛60頭飼育
- ・飯館村大倉字湯舟195番地
- TEL 080 5569 6003



さとう 佐藤一郎

**村に 活気と活力を!**

私は、昭和55年4月に郵政省に入省し、世田谷郵便局勤務を経て平成8年二枚橋郵便局長に就任し、25年地域の皆様に大変お世話になりました。その間、飯館村教育委員として平成16年から5期17年教育行政に携わってきました。平成17年4月から飯館村にいたって福祉理事として経営に携わって参りました。平成30年4月から飯館村森林組合監事として組合の運営にも携わって参りました。飯館村は震災後10年経過しましたが、帰村した村民が1400名(全体の20%)しか帰村していません。今後交流人口・定住人口を増やす必要があります。小・中学校の希望の里学園が開校いたしました。1年生から9年生まで65名の児童・生徒がおります。また、いいたて福祉会の入居者は現在43名、職員数47名、安定経営する為には入居者及び職員数も100名前後にしなければなりません。職員を確保する事が近々の課題です。

**① 商工農の振興と福祉の充実**

- 国、県の各種事業の活用
- 農地の保全管理
- 村内企業、事業所を大切に

**② SSだっならどほの教育を**

- 「生きる力」と学力向上の教育を
- ふるさと学習の推進
- 生涯学習の充実

**③ 地域コミュニティセンター**

- 村民の絆づくり
- 各地区のコミュニティセンターづくり



さとう 佐藤健太

# 村民の声を村政へ届ける 笑顔あふれる村づくり

村民の声に耳を傾け、寄り添う気持ちを持ち、子供から高齢者まで安心して暮らせる村づくりに全力で取り組みます

- 地元企業への支援、雇用の安定
- 企業誘致による雇用の確保
- 農林業の強化、復興支援
- 農産物の風評被害の払拭及び販売先の強化
- 医療費免除の継続を求め
- 地域医療体制の充実
- 高齢者の健康維持と楽しみへの支援(サロン等)
- 未来の村を担う子ども達の学力向上と自立心を養う学習の場への支援
- 空き家の活用と移住者の促進
- 冬期間の暖房費の補助を求める

**プロフィール**

- 昭和44年8月30日 長尾生まれ
- 飯館村立飯館小学校卒業
- 飯館村立飯館中学校卒業
- 福島県立相馬農業高等学校卒業
- 読売江東理工専門学校中退
- 株式会社桐池製作所 21年在籍
- 飯館村社会福祉協議会 1年6か月
- 生活支援相談員
- 好きな動物 犬、猫
- 好きな食べ物 味噌ラーメン、餃子
- 好きな言葉 感謝、ありがとう



いいはた 秀太



さとう 佐藤八郎

## みなさんの声・願いが活かされる村づくりを

**「村民が主人公」の村づくりを、皆さんの立場・視線で議員としての「役割と責任」と果たします。**

**みなさんのために働きます**

村民の方々が、住む所村内外や移住者生業・生活支援で差別されない「公正・公平な行政」を求め、「生活・村民相談会」をやる中で、家族・地域のコミュニケーションを図り、買い物・医療充実・高齢者の足の確保など、村民のためになるインフラ整備と福祉向上に努めます。

コロナウイルス感染防止のために、村民が不安・負担とならない検査・ワクチン接種の推進を図り、併せて健康増進・予防できる施策を実施します。

原発事故による身体・自然界への影響について、生涯における健康管理・検診・治療と医療費無料化の継続や自然界の検証を進め「暮らしの安全安心の促進」を求めます。

私達が体験した「原発事故」が再び起こられないように、原発ゼロと自然エネルギーへの転換を進めます。必ず被害を与える「放射性汚染水」の海洋放出に反対します。原発事故前の国の法律に基づいた「年間1ミリシーベルト未満」の自然環境となるよう、皆さんの要求を国・県・村・東電に届けて参ります。

## 村民の豊かな生活をめざし、復興、再生に全力

- 豊かな村づくりと復興再生に全力で取り組みます。
- 福祉政策の推進を図り、村民が健康で楽しく、暮らせる飯館村をめざします。
- すべての企業、会社、商工業の雇用の支援をして、豊かな村づくりを約束します。
- 安全、安心、農業経営「生きがい農業、生業(なりわい)農業」の再生発展を支援します。
- ふるさと資源のフル活用を図り、再生可能エネルギー推進を進めます。
- 移住、定住の促進を図り、交流人口の増加をめざし、支援をします。
- 村民は十年以上過ぎた今も、心の傷が癒えず、精神的サポートを必要とし医療費免除の推進を図ります。



しかんんのち

## 村民の誇りと生業の再生!!

元の村に戻すことだけが復興ではない。最大限していく努力は続けていきつつも、新たな飯館の形を構築していくべきだろうと考えています。

- 1 農林商工業の振興発展!**  
既存企業の経営強化、企業誘致、新規創業支援、国有林の整備、花卉や飯館牛などの村のブランドの再生と開発などを支援し活気ある村内の産業再生を目指します。
- 2 東北中央自動車道のインターへもっと、はやく!**  
高速道路への最短のアクセス道路の整備を進めます。村の縦の道路の整備は、防災、物流、通勤、交流人口、インバウンド、企業誘致などにも大きなメリットとなるものと考えます。
- 3 安心の医療体制の実現**  
村内でも在宅で診療や介護を受けられる体制作りを進めます。5Gなどの通信技術を活用した遠隔診療などの取り組みを支援します。  
※5Gとは…現在の通信技術(4G)より、さらに大きなデータを高速でやり取りできる通信技術です。
- 4 鳥獣被害対策の強化**  
イノシシ、サル、シカなどの駆除強化と有効的な処理の確立を進めます。これまでの様々な知見と通信技術なども活用した新たな鳥獣被害対策を支援し進めていきます。

さとうけんた 佐藤健太

昭和57年2月25日生(39歳)  
〒960-1636  
福島県相馬郡飯館村前田字古今明220  
Tel.0244-42-1083 Fax.0244-42-0959  
https://www.facebook.com/kenta.sugar

飯館村商工会 理事(2期4年)  
飯館村商工会青年部 部長(2期4年)  
福島県商工会青年部連合会 理事(3期6年)  
飯館村社会教育委員

飯館村特別報酬等審議会委員  
飯館村議会議員(1期 2017年~)  
飯館村監査委員(4年)  
株式会社SKフロンティア代表取締役(現在)



さとう 佐藤健太